

2019年度 第2回 共用機器利用者 オリエンテーション

平成31年4月9日（火） 14:40～
理工学部6号館 2階多目的セミナー室

全国的な機器共同利用化の取り組み

科学技術基本計画（国）



「総合科学技術・イノベーション会議有識者議員懇談会」

研究成果の持続的創出に向け、
競争的研究費改革を推し進めます！

⇒ 研究基盤の強化、若手の人材支援の在り方の見直し、研究費の有効利用etc..



科学技術イノベーションの基盤的な力の強化につながる

競争的研究費による大型設備・機器は原則**共同利用化**

研究設備の効果的・効率的利用の促進に必須

共同利用化の具体的な取り組みは、各大学に任せるが、
競争的研究費の審査で**共同利用**の実態を確認する

共用化を進めないと大学自体に研究費が付かなくなる可能性

全国的な機器共同利用化の取り組み

＜平成27年度 会計検査院 会計実地検査＞

佐賀大学が保有する**研究設備の共同利用化**が進んでいない点に改善要求

先端研究基盤共用促進事業（新たな共用システム導入支援プログラム）



佐賀大学も、平成30～32年度に「理工学部」と「農学部」が採択！

このプロジェクト経費で、研究機器の再整備を実施し、活用できるようになりました

平成31年1月にJSTによる1回目の視察が行われました

佐賀大学での機器共用化の取り組み

～佐賀大学 機器共用化の支援チームが発足しました～

HP ⇒ <http://www.synergy.saga-u.ac.jp/>

Team Synergy 佐賀大学 研究基盤共用促進チーム

学内からの共用機器の利用が可能です。



お知らせ

- 2019年03月11日 「近赤外分析計のセミナーおよび個別相談会」開催(3/19)の案内
- 2019年03月06日 「研究基盤共用促進チーム・キックオフシンポジウム」開催(3/20)の案内

総合分析実験センター
(機器分析部門)

本庄

鍋島

理工

農

新共用 (Team synergy)

機器の共同利用化にご協力ください

共同利用化にもレベルがあります。



共同利用レベル	全学 1	全学 2	全学 3
共同利用設備の保有 部局	センター	部局（センターを除く）	部局（センターを除く）
設置場所	センター （共同利用実験室）	センター （共同利用実験室）	部局 （研究室等）
共用範囲	全学	全学	全学
管理メンテナンス	センター	センター	部局 （研究室等）
利用申請	センター	センター	当該設備所有部局
予約システム	センターの予約システム	センターの予約システム	当該共同利用設備の管理責任者へ 連絡※ 2
使用料金設定	センター	センター （部局の同意）	部局 （研究室等）
料金支払方法	予算の移算 科研費払い 内部取引等	予算の移算 科研費払い 内部取引等	当該設備所有部局
料金表掲載場所	センターHP	センターHP	センターHP

設置場所や、管理体制は今までのままでもOKです。

共同利用機器（本庄地区）の運用

- ・ 総合分析実験センター 機器分析部門
生物資源開発部門
- ・ 理工学部 共用機器管理部門
- ・ 農学部 共用機器管理部門



利用申請・予約システムは共通
(後ほど説明)

- ・ 共同利用機器の維持、管理
- ・ セミナー等の開催
- ・ デモ機設置
- ・ 研究相談



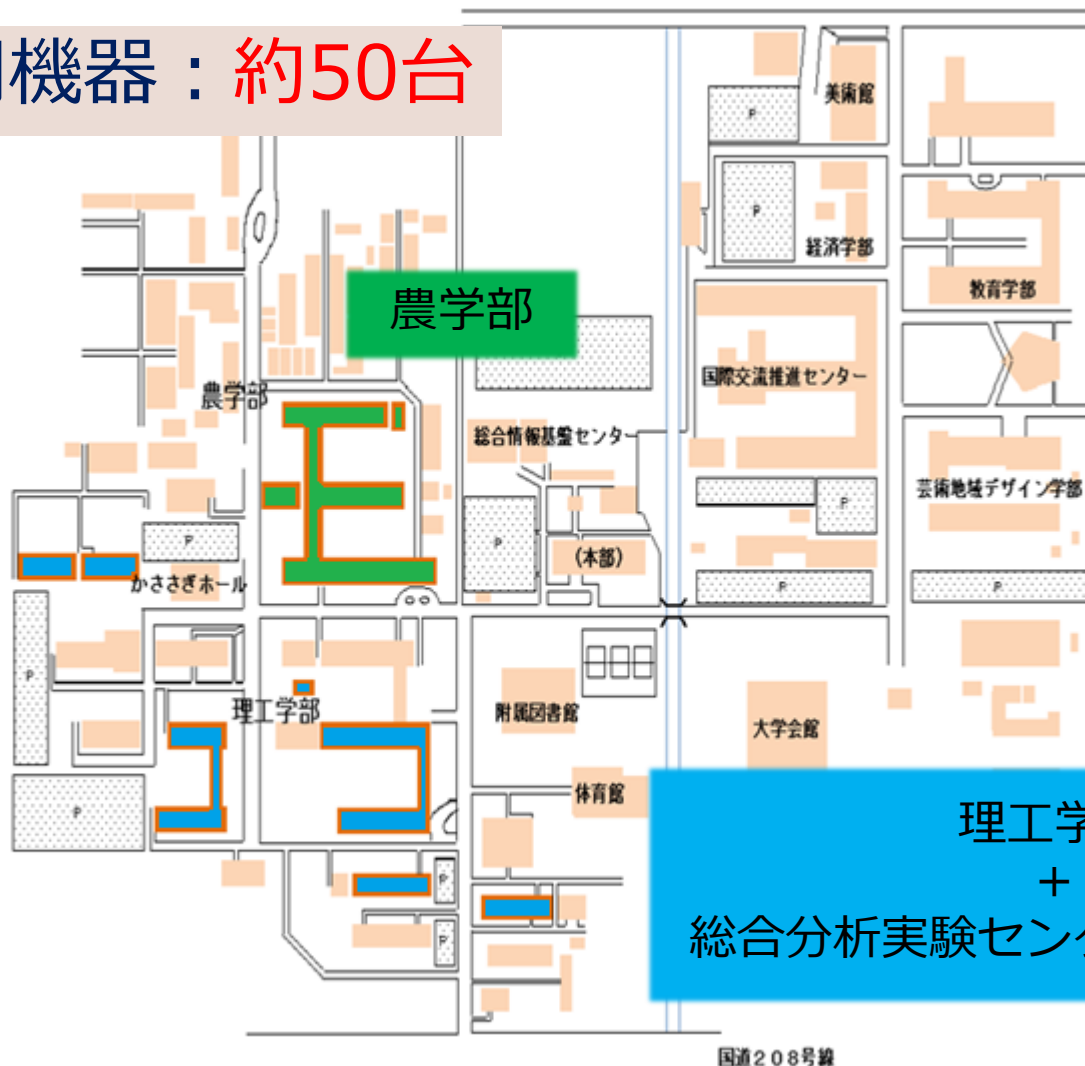
スタッフ連絡先

	氏名		居室	内線
総合分析実験センター (本庄地区機器分析部門)	高椋 利幸	センター長 理工学部教授	理工学部9号館7階 705室	8554
	兒玉 宏樹	准教授	理工学部9号館2階 203室	8552
	永野 幸生		理工学部9号館2階 206室	8898
	新地 姉理華	技術員	理工学部9号館1階 101室	8896
	真瀬田 幹生			
	理工学部	徳田 郁実	技術補佐員	農学部1号館1階 116室
農学部	龍田 典子			
	高山 美緒			
	野口 弥生	8784		

私たちが、本庄地区の共同利用をサポートします

主な共同利用機器 (本庄地区)

共同利用機器：約50台



理工学部
+
総合分析実験センター (本庄機器)

主な共同利用機器

核磁気共鳴装置



400MHz超伝導フーリエ変換核
磁気共鳴装置(NMR)

質量分析装置



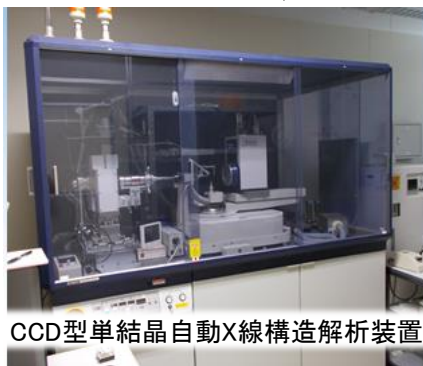
ガスクロマトグラフ質量分析計

顕微鏡



走査型電子顕微鏡

X線回折装置



CCD型単結晶自動X線構造解析装置



液体クロマトグラフ質量分析計



共焦点レーザー顕微鏡

WEBサイトに機器一覧があります

機器利用の流れ



機器利用申請



使いたい機器の予約をする



実際に機器を使う・使用簿に記入する



利用料金の支払い

後ほど、
詳しく説明します

機器利用の流れ

機器利用申請



使いたい機器の予約をする



実際に機器を使う・使用簿に記入する



利用料金の支払い

使用簿への記入

ガスクロマトグラフ GC-2014 使用記録簿 4月					
日付	名前	所属(内線)	使用時間	合計	備考
例	佐賀太郎	佐賀研(8896)	10:00~17:00	7h	使用用途、カラム、試料名など

記入例を参考に
使用日・名前・所属(内線)等
の必要事項を記入する

エラーがでたら！？
備考欄にメモをして、
連絡！！

必ず必要事項を記入すること！！

機器利用の流れ

機器利用申請



使いたい機器の予約をする



実際に機器を使う・使用簿に記入する



 利用料金の支払い

5、9、1月に教員へ利用料金を通知
科研費・受託研究費等での支払い可

トップ **利用案内・料金（学内）** 利用案内・料金（学外） 機器一覧

トップ > 利用案内・料金（学内）

利用案内・料金（学内）

○利用案内

機器利用申請 利用申請の方法は[こちら](#)

承認メールの受け取り

機器予約 機器予約の方法は[こちら](#)

機器の利用 ※農学部分は近日掲載

使用簿に記入

利用料の支払い

○料金表

・農学部

利用ルール1

- ◇ 初めて使う装置は必ず管理者等からガイダンスを受けて下さい。
- ◇ 実験データは、各自、USB等で持ち帰ってください。
USBからのウィルス感染には十分注意すること。
センターではバックアップ等はいりません。
- ◇ 装置は綺麗に使って下さい。
ゴミは各自持ち帰ってください。
- ◇ 測定室での飲食・音楽は禁止。
- ◇ 測定室は室内専用スリッパに履き替える。
- ◇ センター内の流しは使用しないでください。
サンプル調製等は研究室で！



利用ルール2（故障時の対応）

使用中に故障や不具合が生じたら、**すみやかに管理者へ連絡**
本庄地区機器分析部門 + 理工学部（理工学部9号館1階101室）

内線 8896 8941

Mail honjyo-kiki-staff@ml.cc.saga-u.ac.jp

農学部（農学部本館技術職員室）

内線 8784

Mail noukyoyo-staff@ml.cc.saga-u.ac.jp

◇再起動等を行う前に、**エラーメッセージを保存**

〔Print Screen〕でPC上に保存 または 使用記録簿へ手書き

◇休日・夜間等で部門スタッフが不在の場合は、

使用記録簿へ記入いただき、**メールにて必ず連絡**

お願い

総合分析実験センター利用に関して

総合分析実験センターの設備を利用した研究報告を行う際には、
学術論文や学会発表での実験項や謝辞等への記載にご協力ください。
また、利用した装置の記載もお願いいたします。

◇ 表記

和文 佐賀大学総合分析実験センター

英文 Analytical Research Center for Experimental Sciences, Saga
University

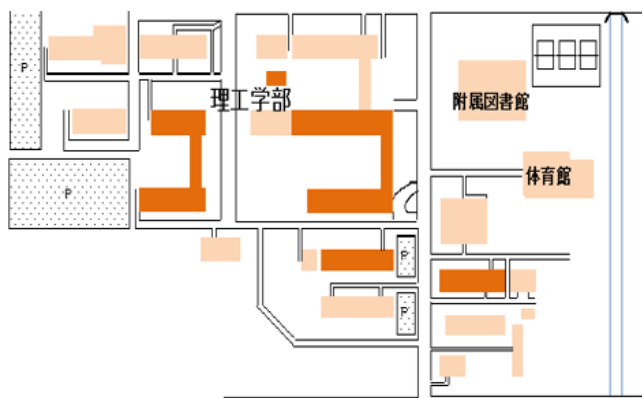
例 The density and NMR measurements were conducted at
Analytical Research Center for Experimental Sciences, Saga
University.

直接問い合わせが必要な共同利用機器

以下の装置を使用希望の方は、直接研究室にお問い合わせください。

HP ⇒ <http://www.synergy.saga-u.ac.jp/> に掲載。

理工学部 1,2,5号館,実習工場



理工学部における全学3 (研究室管理下にある共同利用機器 全10台)

研究機器名	型番	設置場所
走査型共焦点レーザー顕微鏡	OLS-3000	1号館 南棟1階
多チャンネル脳波/誘発電位記録解析システム	NetStation System300 256ch	1号館 中棟4階
雰囲気制御走査型プローブ顕微鏡	WET-SPM-9600	2号館 1階
雰囲気制御チャンバー	CH-III	2号館 1階
3D測定レーザー顕微鏡 OLS 4000	OLS4000-SAT	2号館 1階
タリロンド365RSU (A) 500mmコラム	365RSU (A) 500mmコラムM112-3573	2号館 1階
スパッタリング装置 HSR-351SP	HSR-351SP	5号館 北棟1階
プリント基板加工機	FP-21T Precision	5号館 北棟2階
高精度浸漬型ワイヤ放電加工機	M350S	機械システム実習工場
CNC表面性状測定機エクストリーム	CS-H5000CNC	機械システム実習工場



機器一覧(理工学部)				
機器名	メーカー名	型番	設置場所	利用の可否
紫外可視近赤外分光光度計	PerkinElmer	Lambda:		連絡先が掲載されています
X線XRF装置	日本電子	JES-F		
示差走査熱解析装置	SII(セイコー電子工業)	SSC/5200 DSC220CU	理工学部9号館1階104	利用可

鍋島地区 機器分析部門



主な設置機器

顕微鏡	TEM/SEM	共焦点レーザー	蛍光顕微鏡	正立蛍光顕微鏡
画像解析ソフト	Imaris (3D)	HALO (2D)	VolumeExtractor	(CT)
質量分析装置	MALDI TOF/TOF-MS	LC-MS/MS		
生化学分析装置	プレートリーダー	ケミルミイメーシングシステム		
放射線照射装置	ガンマ線照射装置	エックス線照射装置		
その他	原子吸光光度計	セルアナライザー	3Dプリンタ等	

連絡先

医学部基礎研究棟2階2228室

内線 6-2404

Mail kiki-staff@ml.cc.saga-u.ac.jp

4月15日 (月)

13:30~14:00 オリエンテーション

15:30~16:00 利用者ミーティング

16:00~16:30 オリエンテーション

医学部基礎研究棟4階2424室

学外利用



2019年4月より、学外利用もスタート

1

- 利用したい機器を探す

2

- 総合窓口にお問い合わせ

3

- 各研究機器の担当者と打合わせ

4

- 利用申請

5

- 機器の予約

6

- 機器の利用

7

- 利用料金の支払い

- ・学内の教職員の利用を優先
- ・依頼分析ではありません

総合分析実験センター環境安全部門からのお願い

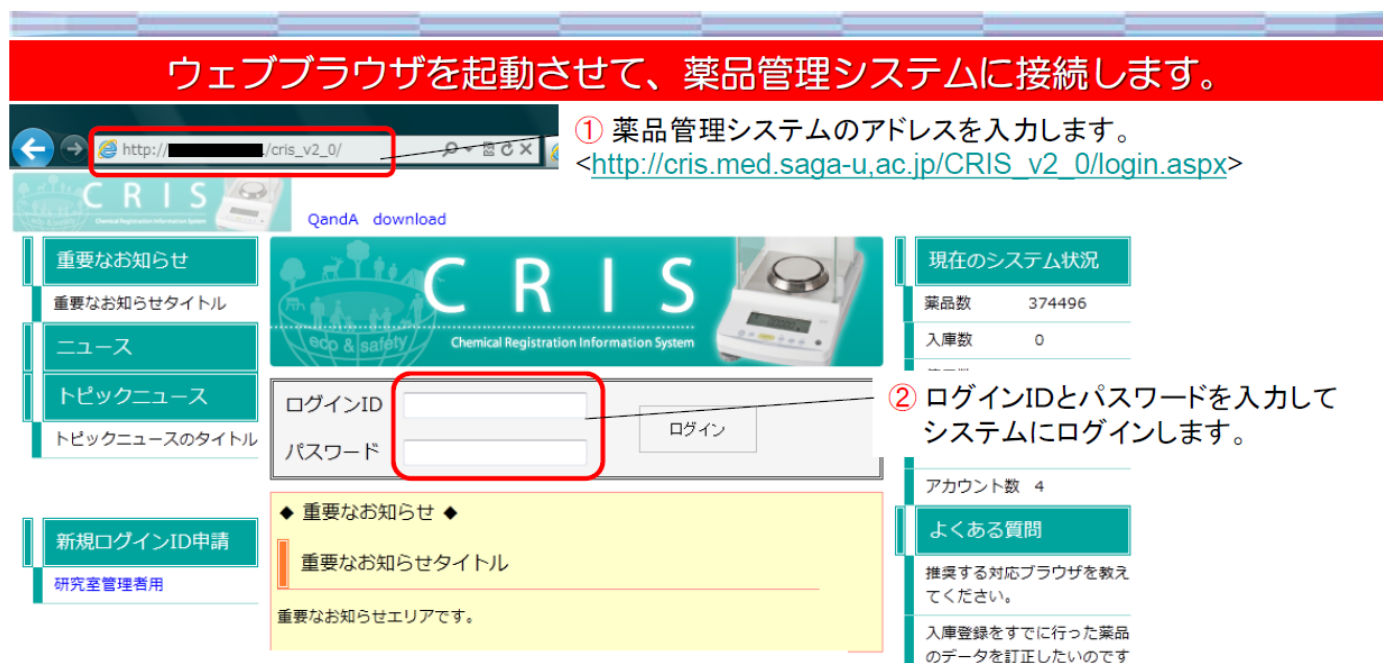
研究室の作業環境管理について

薬品・有機溶剤等の管理を徹底して下さい。

◇理工学部9号館にて、「ジクロロメタン」が定量下限値を超えていたとの報告あり。

※ 使用済み薬品は廃液入れに保管し、流しに流さないよう御注意ください。

ウェブブラウザを起動させて、薬品管理システムに接続します。



① 薬品管理システムのアドレスを入力します。
<http://cris.med.saga-u.ac.jp/CRIS_v2_0/login.aspx>

② ログインIDとパスワードを入力してシステムにログインします。

総合分析実験センター環境安全部門のページにリンクがあります